

# デカボスコアって？

デカボスコア  
17%  
off

農産物の栽培から店舗までの  
配送の排出CO<sub>2</sub>の削減率を  
「デカボスコア」として見える化  
しています。



半分も削減したんだ！



Q. デカボスコアってどうやって算出しているの？

A. CO<sub>2</sub>排出量算出には国際規格(ISO)のルールがあって、外部の専門家(Earth hacks社のLCAエキスパート)がその規格に沿って算出し、さらにその結果を第三者が確認しています。デカボスコアの計算方法は製品やサービスの種類によって異なりますが、一般的には原材料の調達から製造、輸送、使用、破棄までの各段階におけるCO<sub>2</sub>排出相当量を算出し、企業が工夫する前の状態と比較することで削減率を算出します。

Q. おひさん市ってどこがデカボなの？

A. 「おひさん市」コーナーで取り扱っている農産物は、通常の青果物流通に比べて輸送距離が短く、CO<sub>2</sub>排出量が少なくなっています。



「おひさん市」コーナーで年間取扱っている95%以上の農産物でCO<sub>2</sub>の排出量を輸送距離で算出しました



近郊農家さんを応援できるだけでなく  
環境にも配慮した野菜・果物です

Q. バイヤーおすすめ商品ってどこがデカボなの？

A. 生産者さんが農産物栽培する時に、通常の農法に比べて農薬や化学肥料の量を減らす事で、栽培方法・輸送時のCO<sub>2</sub>排出量を削減する事ができます。又生産者さんによっては、栽培する時に使用する燃料(ハウスの栽培の暖房)を再生可能エネルギーに変換する工夫もされています。



## 石井町桃太郎トマト

500gあたりの生産工程におけるCO<sub>2</sub>排出量削減量

**132g CO<sub>2</sub>e**

レジ袋5枚削減と同様の効果

**Before** 882g CO<sub>2</sub>e

**After** 750g CO<sub>2</sub>e

日本で消費される平均的な大玉トマト(施設栽培)500gを近畿四府県で消費する場合

物理的防除併用により殺虫剤・殺菌剤を約9割削減した徳島産「石井町桃太郎トマト(施設栽培)」500gを近畿四府県で消費する場合

※CO<sub>2</sub>eとは、CO<sub>2</sub>相当量に換算した値のこと

## 肉厚生椎茸

200gあたりの生産工程におけるCO<sub>2</sub>排出量削減量

**645g CO<sub>2</sub>e**

レジ袋27枚削減と同様の効果

**Before** 797g CO<sub>2</sub>e

**After** 152g CO<sub>2</sub>e

日本で消費される平均的な菌床生椎茸200gを近畿四府県で消費する場合

真冬を除き冷暖房しないなどの工夫で省エネ栽培した岐阜産「オーガニック肉厚生椎茸(有機JAS認証取得)」200gを近畿四府県で消費する場合

※CO<sub>2</sub>eとは、CO<sub>2</sub>相当量に換算した値のこと

## 蜜玉

800gあたりの生産工程におけるCO<sub>2</sub>排出量削減量

**348g CO<sub>2</sub>e**

レジ袋14枚削減と同様の効果

**Before** 534g CO<sub>2</sub>e

**After** 186g CO<sub>2</sub>e

日本で消費される平均的な玉ねぎ800gを近畿四府県で消費する場合

農薬を半減させ、化学肥料を使用せず有機肥料のみで栽培した兵庫県 淡路島産 蜜玉 800gを近畿四府県で消費する場合

※CO<sub>2</sub>eとは、CO<sub>2</sub>相当量に換算した値のこと

※重量・数量はあくまでも目安です。収穫時期、規格等により大きさ、数等が異なります。